

平成29年7月21日

空知商工信用組合と日本政策金融公庫が、創業と経営改善支援の協調融資商品
「用意どん（よーいどん）」、「助太刀（すけだっち）」の取り扱いを開始
～北海道内の信用組合で初の経営改善支援協調融資商品～

空知商工信用組合（理事長：谷山 哲也）と日本政策金融公庫札幌北支店（支店長：河野 哲）は、平成29年8月から創業支援と経営改善支援を中心に新たな協調融資商品の取り扱いを開始します。

空知信組と日本公庫は、平成26年に「創業支援及び再生支援に関する覚書」「中小企業支援に関する覚書」を締結し、協調融資の推進などの取組みを進めてまいりましたが、今回、創業や経営改善支援の融資可能性の拡大、ひいては地域経済の活性化のために、新たな協調商品の取り扱いをスタートします。

この2つの協調融資商品は、空知信組と日本公庫が相互にリスクを分担し、企業の資金ニーズへの対応等を通じて、地域経済の活性化を目指すものです。

創業支援商品である「用意どん（よーいどん）」は、十分な営業実績がないために資金調達力が弱いとされる創業予定者等の立ち上げの融資を想定しています。

経営改善支援商品である「助太刀（すけだっち）」は、資金面での支援に加え、経営改善計画策定のアドバイス等によるサポートで、企業の維持力の向上を図るものです。

信用組合が日本公庫と連携して協調融資商品を取扱いするのは、北海道内で2件目ですが、経営改善支援については、この取組みが第一号となります。

なお、商品のネーミングは、空知信組の職員のアンケートから取っています。

空知信組と公庫は、地元企業へのサポートを通じて、地域経済の活性化を図るためについて、今後も連携していきます。

〈お問い合わせ先〉

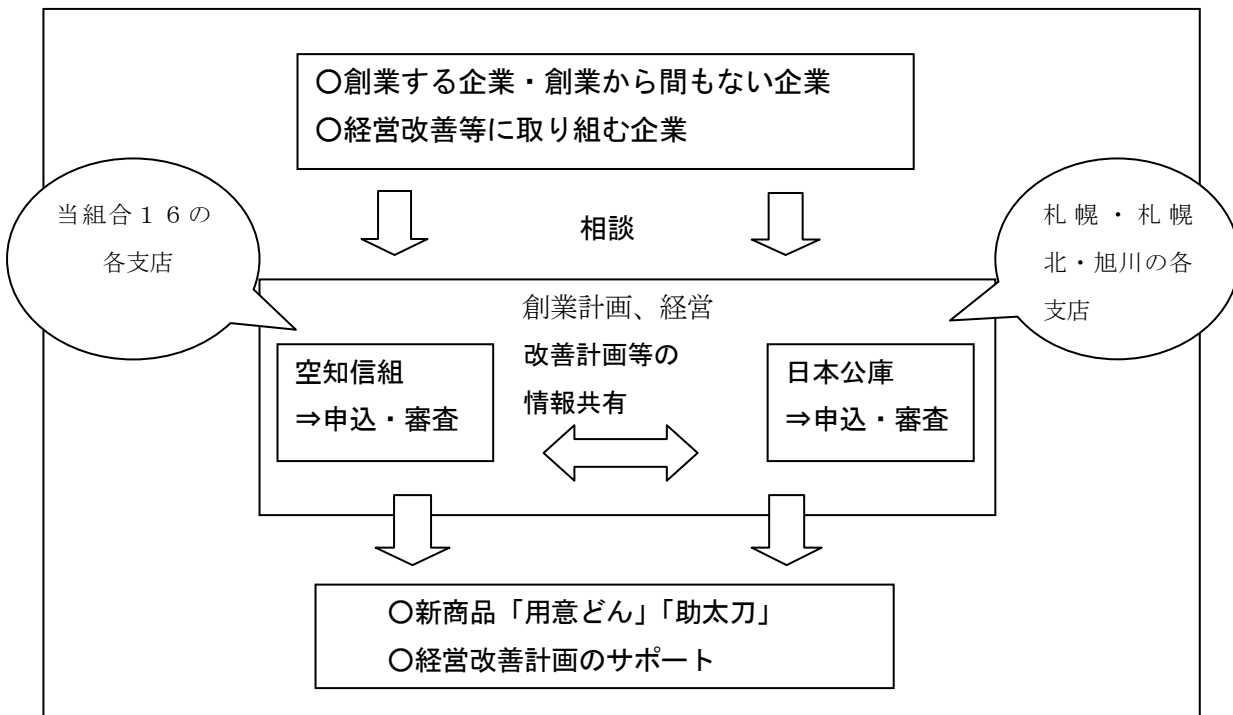
空知商工信用組合地域振興室（担当：東野） TEL 0126-62-6164

株式会社日本政策金融公庫札幌北支店（担当：深澤） TEL 011-726-4222

【 新商品「用意どん(よーいどん)」 「助太刀(すけだっち)」の内容 】

融資対象者	○空知信組の営業区域内で創業される方または創業間もない方 (創業後5年以内) ○空知信組と融資取引のある方で経営改善等に取り組む方
融資方法	・空知信組と日本公庫との協調融資 ・それぞれの融資メニューを活用(審査は個別に実施)
融資金額	原則、協調融資合計額2,000万円以内 (融資割合は個別に相談)
その他の条件	・返済期間、返済方法、金利、保証等については、それぞれの機関の融資条件による。 ・創業計画書、経営改善計画書等の情報を共有

【 新商品「用意どん(よーいどん)」 「助太刀(すけだっち)」のイメージ図 】



【 新商品「用意どん(よーいどん)」 「助太刀(すけだっち)」取扱いによるメリット 】

- 資金計画における借入金額が大きく、日本公庫または信用組合単独では対応できなかった企業に対する融資が可能となる。
- 創業計画書、経営改善計画等の情報を共有することで、企業の事務負担が軽減する。
- 創業企業の増加、既存企業の維持力向上により地域の活性化につながる。